

# 公益財団法人京都市芸術文化協会

## 第1 法人の概要

### 1 代表者

理事長 近藤誠一

### 2 所在地

京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2 京都芸術センター内

### 3 電話番号

075-213-1003

### 4 ホームページアドレス

<http://www.geibunkyo.jp>

### 5 設立年月日

昭和 56 年 9 月 30 日

### 6 基本財産

50,000 千円（うち本市出えん金 15,000 千円，出えん率 30.0%）

### 7 事業目的

芸術文化に関する調査研究を行い，芸術文化の分野における創造的活動を助成し，市民文化の普及・向上を図るための各種文化事業を実施し，もって京都市における芸術文化の発展に寄与することを目的とし，あわせて国際文化交流の促進に努めるものとする。

### 8 業務内容

- (1) 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供
- (2) 各種芸術文化事業の実施及び奨励
- (3) 芸術文化に関する教育及び普及
- (4) 芸術家等の育成及び顕彰
- (5) 芸術文化活動拠点の運営
- (6) 芸術文化に関する国内外との交流
- (7) その他芸術文化の振興を達成するために必要な事業

### 9 所管部局

文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課(TEL075-366-0033)

### 10 役員名等

#### (1) 理事長

近藤誠一

#### (2) 副理事長

村山明

#### (3) 専務理事

中谷香

#### (4) 業務執行理事

建畠哲

#### (5) 理事

石原完二，大木富志，桑原仙溪，茂山あきら，白井進，廣青隴，細尾真生，松尾恵，森川佳昭，砂川敬（文化市民局文化芸術都市推進室長）

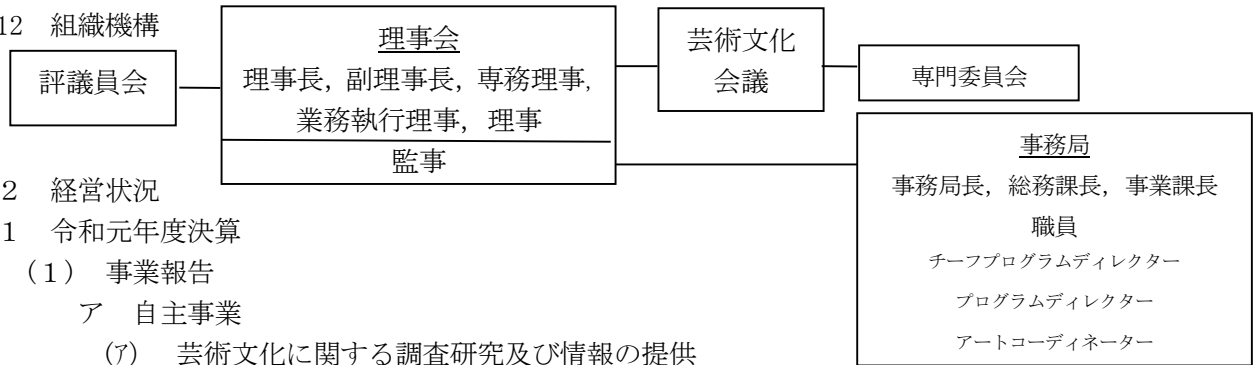
#### (6) 監事

中路健一，金田ひろ野（文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課事業推進担当課長）

### 11 常勤職員数

20 人（うち本市派遣職員 2 人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 令和元年度決算

(1) 事業報告

ア 自主事業

- (ア) 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供
  - a 文化誌「藝文京」の発行
  - b リレートーク「藝・文・京」
  - c 協会ホームページの運営
- (イ) 各種芸術文化事業の実施及び奨励
  - a 京都ビッグ・バンド・フェスティバルの開催
  - b 各種芸術文化事業の奨励（後援・共催）
- (ウ) 芸術文化に関する教育及び普及
  - a 子ども芸術体験教室の開催及び成果発表（夏休み邦楽・邦舞・能楽体験教室）
  - b 藝文京芸術教室 ※コロナウイルスの影響により次年度に延期
- (エ) 芸術家等の育成及び顕彰
  - a 芸術家等の育成
    - (a) 京都いけばなプレゼンテーション 2019 の開催
    - (b) 第5回藝文京展「工芸」の開催
  - b 芸術家等の顕彰（京都市芸術文化協会賞・新人賞）
- (オ) 総会・懇親会
- (カ) 会員増加に向けた取組

イ 受託事業

- (ア) 市民狂言会
- (イ) 子どもたちが文化芸術に触れる機会の創出（京都文化芸術プログラム 2020+ 関連事業）  
文化芸術授業（ようこそアーティスト）、伝統公演授業（ようこそ和の空間）
- (ウ) アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業
- (エ) 助成関係事業
  - a 京都市助成金等内定者資金融資制度 融資窓口業務
  - b 京都市芸術文化特別奨励制度 募集・審査補助業務
  - c 京都市文化芸術顕彰制度 表彰補助業務（文化功労者、芸術新人賞、芸術振興賞）
- (オ) その他
  - a 京都市新規採用職員研修
  - b 教文伝統芸能シリーズ「能楽なう」
  - c 京都市自治記念式典オープニングセレモニー
  - d 京都×パリ 京ものアート市場開拓支援事業
  - e 中学生の能楽大連吟～未来～
  - f 札幌市教育文化会館ダンス事業
  - g 文化庁「伝統芸能用具・原材料に関する調査事業」
  - h 文化庁アーティスト・イン・レジデンス評価交流会
  - i 京都・東山花灯路-2020 ※コロナウイルスの影響により中止
- ウ 芸術文化活動拠点施設運営事業（京都芸術センター管理運営事業）  
【活動センター機能】
- (ア) 伝統的芸術の継承・創造事業

- a 明倫茶会
- b 伝統芸能文化創生プロジェクト
- (イ) 芸術家・芸術関係者育成事業
  - a 京都国際ダンスワークショップフェスティバル 2019
  - b トラディショナル・シアター・トレーニング 2019
  - c KAC Performing Arts Program 2019 (ダンス, 演劇)
  - d 京都国際舞台芸術祭 2019
  - e 関西の若手グループ展
  - f 中堅ベテラン企画展「FOCUS#2」
  - g 跳ぶ前に聞け!
- (ウ) 先駆的・実験的事業
  - a セレブレーションー日本・ポーランド現代美術展ー
  - b ニュイ・ブランシュ KYOTO 2019 : テオ・カシアーニ 『LECTURE (02)』
- (エ) 制作・発表支援事業
  - a 制作支援事業 (制作室使用者募集)
  - b Co-program 2019
  - c U35 創造支援プログラム事業「KIPPU」
- 【情報センター機能】
- (オ) 芸術文化情報の収集・発信事業
  - a 図書室の運営
  - b 情報コーナーの運営
  - c 通信紙「京都芸術センター通信」の発行
  - d 京都芸術センターホームページの運営
  - e 京都文化芸術オフィシャルサイト<Kyoto Art Box>の運営
- (カ) 教育普及事業 (インターンシップ・プログラム)
- (キ) その他 (視察・見学の受入)
- 【交流センター機能】
- (ク) 国際交流事業
  - a アーティスト・イン・レジデンス
  - b AIR Alliance Platform
  - c キュレーターズ・キャンプ
  - d アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業 (再掲)
  - e 文化庁アーティスト・イン・レジデンス評価交流会 (再掲)
- (ケ) 市民及び芸術家相互の交流事業
  - a 展覧会「二つの部屋、三つのケース」
  - b 京都芸術センター開設20周年記念事業  
(てんとうむしプロジェクト06 展覧会「つながりの方程式」)
  - c 明倫レコード倶楽部
  - d 京都市交響楽団アンサンブルコンサート Kyo×Kyo×Today
  - e 明倫ワークショップ
- (コ) 地域・学術・産業との連携事業
  - a ボランティア・スタッフ
  - b 地域との連携事業 (ペトロフ・ピアノコンサート, 明倫フェスタ)
- (ク) ネットワーキング
  - a KYOTO STEAMー世界文化交流祭ー2020
  - b 京都文化芸術コア・ネットワークの運営
  - c パートナーシップ/ネットワーク

## (2) 財務諸表

貸借対照表  
令和2年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	50,697	20,352	30,345
未収会費	180	270	△90
未収金	17,562	54,291	△36,729
前払金	32	971	△939
貸付金	16,232	26,353	△10,121
仮払金	116	0	116
流動資産合計	[84,820]	[102,237]	[△17,417]
<b>2. 固定資産</b>			
(基本財産)			
定期預金	50,000	50,000	0
基本財産合計	(50,000)	(50,000)	(0)
(特定資産)			
管理運営費積立資産	23,488	23,488	0
芸術文化特別事業積立資産	2,818	2,818	0
退職給付引当資産	14,493	13,390	1,103
特定資産合計	(40,799)	(39,696)	(1,103)
(その他固定資産)			
什器備品	82	163	△82
その他固定資産合計	(82)	(163)	(△82)
固定資産合計	[90,881]	[89,859]	[1,021]
<b>資産合計</b>	<b>175,700</b>	<b>192,096</b>	<b>△16,396</b>
<b>II. 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
短期借入金	40,000	40,000	0
未払金	17,501	35,056	△17,555
前受金	478	1,495	△1,017
前受会費	25	20	5
預り金	2,230	3,586	△1,356
賞与引当金	5,728	5,638	90
流動負債合計	[65,961]	[85,795]	[△19,834]
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	14,493	13,390	1,103
固定負債合計	[14,493]	[13,390]	[1,103]
<b>負債合計</b>	<b>80,454</b>	<b>99,185</b>	<b>△18,731</b>
<b>III. 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
京都市出資金	15,000	15,000	0
寄付金	33,803	33,803	0
指定正味財産合計	[48,803]	[48,803]	[0]
(うち基本財産への充当額)	(48,803)	(48,803)	(0)
<b>2. 一般正味財産</b>			
一般正味財産合計	[46,443]	[44,108]	[2,335]
(うち基本財産への充当額)	(1,197)	(1,197)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(26,306)	(26,306)	(0)
<b>正味財産合計</b>	<b>95,246</b>	<b>92,911</b>	<b>2,335</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>175,700</b>	<b>192,096</b>	<b>△16,396</b>

正味財産増減計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	13	10	3
特定資産運用益	7	7	0
受取入会金収益	140	60	80
受取会費収益	2,615	2,610	5
事業収益	233,977	242,993	△9,016
受取補助金等	21,675	21,675	0
受取負担金等	25,113	24,670	443
受取寄付金	170	170	0
雑収益	703	1,316	△613
経常収益計	284,412	293,509	△9,097
(2) 経常費用			
事業費	271,084	284,031	△12,947
管理費	10,993	10,297	697
経常費用計	282,077	294,327	△12,250
当期経常増減額	2,335	△818	3,153
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,335	△818	3,153
一般正味財産期首残高	44,108	44,926	△818
一般正味財産期末残高	46,443	44,108	2,335
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額		0	0
指定正味財産期首残高	48,803	48,803	0
指定正味財産期末残高	48,803	48,803	0
III. 正味財産期末残高	95,246	92,911	2,335

## 2 令和2年度事業計画

### (1) 事業計画の概要

#### ア 自主事業

- (ア) 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供
  - a 文化誌「藝文京」の発行
  - b 協会ホームページの運営
- (イ) 各種芸術文化事業の実施及び奨励
  - a リレートーク「藝・文・京」
  - b 京都ビッグ・バンド・フェスティバル
  - c 各種芸術文化事業の奨励（後援・共催）
- (ウ) 芸術文化に関する教育及び普及
  - a 京都いけばなプレゼンテーション2020
  - b 夏休み芸術体験教室・藝文京芸術教室「ゲートウェイ」※コロナウイルスの影響により中止
- (エ) 芸術家等の育成及び顕彰  
芸術家等の顕彰（京都市芸術文化協会賞・新人賞）
- (オ) その他芸術文化の振興を達成するために必要な事業（協会創立40周年に向けた取組）
  - a 中長期ビジョン策定プロジェクト
  - b リレートーク「藝・文・京」（再掲）
- (カ) 会員関連活動
  - a 総会・懇親会
  - b 会員の増加に向けた取組

#### イ 受託・共同主催事業

- (ア) 市民狂言会（受託）
- (イ) 学校教育をはじめ、あらゆる機会を通じた伝統的な文化芸術に触れる取組（京都文化芸術プログラム2020+関連事業）
  - a 文化芸術授業（ようこそアーティスト）（受託）
  - b 伝統公演授業（ようこそ和の空間）（受託）
  - c 中学生の能楽大連吟～未来～（受託）
  - d 教文伝統芸能シリーズ「能楽なう」公演（受託）
  - e セレブレーション（聖火リレー式典）（受託）
- (ウ) 国立京都伝統芸能文化センター（仮称）の創設とそれに向けた先駆的取組の実施（京都文化芸術プログラム2020+関連事業）  
伝統芸能文化創生プロジェクト（共同主催）
- (エ) 「東京オリンピック・パラリンピック」等を契機とした国際的な祭典の開催（京都文化芸術プログラム2020+関連事業）
  - a 京都国際舞台芸術祭2020（共同主催）
  - b KYOTO STEAM-世界文化交流祭-（共同主催）
- (オ) アーティスト・イン・レジデンスの強化など世界のアーティストが集まる文化芸術のハブを目指した環境整備（京都文化芸術プログラム2020+関連事業）  
アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業（受託）
- (カ) 助成関係事業
  - a 京都市助成金等内定者資金融資制度 融資窓口業務
  - b 京都市芸術文化特別奨励制度 募集受付業務
  - c 京都市文化芸術顕彰制度 表彰補助業務（文化功労者，芸術新人賞，芸術振興賞）
- (キ) その他
  - a 京都市新規採用職員研修 ※コロナウイルスの影響により中止
  - b 京都市自治記念式典オープニングセレモニー

ウ 芸術文化活動拠点施設運営事業（京都芸術センター管理運営事業）

【活動センター機能】

- (ア) 伝統的芸術の継承・創造事業
  - a 明倫茶会
  - b 伝統芸能文化創生プロジェクト（再掲）
- (イ) 芸術家・芸術関係者育成事業
  - a KAC Performing Arts Program 2020
  - b 京都国際ダンスワークショップフェスティバル 2020
  - c トラディショナル・シアター・トレーニング 2020
  - d 京都国際舞台芸術祭 2020（再掲）
  - e 企画展（二人展）
  - f 若手グループ展
  - g Focus 展
  - h 跳ぶ前に聞け
- (ウ) 先駆的・実験的事業
  - a ニュイ・ブランシュ KYOTO 2020
  - b KYOTO STEAM-世界文化交流祭-（再掲）
- (エ) 制作・発表支援事業
  - a 制作支援事業（制作室使用者募集）
  - b Co-program2020
  - c U35 創造支援事業「KIPPU」

【情報センター機能】

- (オ) 芸術文化情報の収集・発信事業
  - a 図書室の運営
  - b 情報コーナーの運営
  - c 通信紙「京都芸術センター通信」の発行
  - d 京都芸術センターホームページの運営
  - e 京都文化芸術オフィシャルサイト<Kyoto Art Box>の運営
- (カ) 教育普及事業
  - インターンシップ・プログラム

【交流センター機能】

- (キ) 国際交流事業
  - a アーティスト・イン・レジデンス
  - b アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業（再掲）
- (ク) 市民及び芸術家相互の交流事業
  - a 明倫レコード倶楽部
  - b 明倫ワークショップ
  - c 夏休み芸術体験教室・藝文京芸術教室「ゲートウェイ」【再掲】  
※コロナウイルスの影響により中止
- (ケ) 地域・学術・産業との連携事業
  - a ボランティア・スタッフ
  - b 地域との連携事業（ペトロフ・ピアノコンサート, 明倫フェスタ）
- (コ) ネットワーキング
  - a 京都文化芸術コア・ネットワークの運営
  - b パートナーシップ/ネットワーク

## (2) 予算

## 正味財産増減予算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10	10	0
特定資産運用益	10	10	0
受取入会金	400	400	0
受取会費	2,950	3,215	△265
事業収益	199,623	232,366	△32,743
受取補助金等	21,675	21,675	0
受取負担金	26,900	24,800	2,100
受取寄付金	800	800	0
雑収益	800	800	0
経常収益計	253,168	284,076	△30,908
(2) 経常費用			
事業費	241,361	273,174	△31,813
管理費	11,807	10,902	905
経常費用計	253,168	284,076	△30,908
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	44,108	44,108	0
一般正味財産期末残高	44,108	44,108	0
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	48,803	48,803	0
指定正味財産期末残高	48,803	48,803	0
III. 正味財産期末残高	92,911	92,911	0



## (参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H29 (決算)	H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (予算)
正味財産増減計算書	経常収益	259,720	293,509	284,412	253,168
	当期経常増減額	△1,303	△818	2,335	0
	当期正味財産増減額	△1,303	△818	2,335	0
貸借対照表	総資産	177,343	192,096	175,700	
	総負債	83,614	99,185	80,454	
	正味財産	93,729	92,911	95,246	

## (参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H29 (決算)	H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (予算)
委託料	京都芸術センター運営 (指定管理)	130,803	130,803	129,390	130,577
	市民狂言会	3,925	3,925	3,820	
	京都市芸術文化特別奨励制度	1,043	1,043	1,063	
	京都市文化芸術顕彰制度	1,342	1,342	1,617	
	京都市助成金等内定者資金融資制度	379	379	387	
	ようこそアーティスト 文化芸術とくべつ授業	4,200	14,300	14,306	
	京都市新規採用職員研修	501	509	539	
	アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業	12,000		3,909	
	学校教育をはじめ、あらゆる機会を通じた伝統的な文化芸術に触れる取組 (ようこそ和の空間伝統公演とくべつ授業)	11,500	11,400	11,611	
	狂言を取り入れた消費者啓発イベント	1,800			
	中学生の能楽大連吟～未来～			4,000	
	京都芸術センターバージョンアップ事業				
補助金	京都市芸術文化協会事業補助金	24,824	24,824	24,824	24,824
貸付金	京都市助成金等内定者資金融資制度に係る貸付金	40,000	40,000	40,000	40,000
その他	五感で感じる和の文化事業に係る負担金 (伝統芸能文化創生プロジェクト)	10,000	16,000	15,000	15,000
	レザルティス 2019 京都会議に係る負担金		5,000		

### 第3 経営評価結果

#### 1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<ul style="list-style-type: none"><li>令和元年度は、ネットワーク設備等を充実させたことで効率的な業務が行えたことによる超過勤務の削減、照明のLED化や電力単価を低減させるなど光熱水費等の経費の節減に努めたことにより、当期経常増減額を2,335千円の黒字とすることができている。</li><li>その黒字分については、収支相償の原則に則り、令和2年度に見込まれるシステム整備や新型コロナウイルス対策等、当協会の公益目的事業に資する経費として計画的に執行する予定としており、予算執行管理に問題はない。</li></ul>
事業面	<ul style="list-style-type: none"><li>令和元年度の事業参加者数については、平成30年度の実績及び目標値よりも上回っているため、一定評価することができる。</li><li>一方で、WEBサイトアクセス件数については、平成30年度の実績及び目標値を下回っており、さらなる情報発信に努める必要がある。</li></ul>

#### 2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	<ul style="list-style-type: none"><li>経費節減努力により当期正味財産増減額の黒字化を達成した点が評価できる。</li><li>引き続き黒字を継続することができるよう、効率的な経営に努めてほしい。</li></ul>
事業面	<ul style="list-style-type: none"><li>文化芸術に係る事業を積極的に展開し、事業参加者数が大きく伸びている点や、若手芸術家の育成にも精力的に取り組んでいる点が評価できる。</li></ul>